



こんなに大きい♥（これは「ごみ」なの？）



大量（大漁）だね♥（ゴミ捨て場と間違ってる？）



もう少しだよ♥（頑張って綺麗にしましょう！）



疲れた♥（皆さんご苦労様！）

令和3年12月4日（土）、環境美化活動の一環として、那珂市が主体となった「クリーン作戦ごみ拾い」活動を行いました。

各地区まちづくり委員会、市民活動団体、市内事業所や市民、市職員など、総勢490人が参加して常磐自動車道側道約9kmの上下線を実施。集められたごみの量は、2530kgとなりました。

環境部会 常磐自動車道 側道クリーン作戦

菅谷地区まちづくり委員会は総勢97名の参加者で、水郡線第5驚内踏切〜八幡街道間約1kmの上下線でのごみ拾いを行い、多種多量の空き瓶、空き缶、ペットボトル、食品トレイ、プラスチック類等々で、ごみ袋がすぐにいっぱいになるほどでした。

「ごみ拾い」をしてみると、普段何気なく捨てているのであろうという不要物が、「ごみ」となり、清掃活動で「無駄な努力」して拾う、この繰り返しです。

常磐道の柵内には、拾いきれない多くのゴミ類がありました。清掃

後の道路を見ると、「綺麗になった周囲の風景」と「活動したことの見える効果の充実感」を感じました。ごみは「自分は絶対に捨てないようになろう」、「ごみを減らすのには、どうしたら良いのだろう」と、清掃活動する人の目線に立ち、環境美化のきっかけになればと思いました。

環境部会長 五十嵐 順次



収集されたごみはトラックで焼却場へ移送！

地域福祉部会

◆ふれあい給食◆ お弁当のできるまで◆

本年度第4回目となる「一人暮らしふれあい給食」を、11月24日（水）に実施しました。

今回もコロナ禍での対応ということで、弁当作りは地元の業者をお願いし、民生委員の皆様のご協力によりお届けすることができました。

業者に委託しての弁当ではありませんが、ボランティアの作る愛情いっぱいのお弁当と変わらぬように発注します。この業者への注文の仕方について少しお話をさせていただきます。

ボランティアの代表4人が1ヶ月ぐらい前に集まり、献立の話し合いをします。一人暮らしのため、あまり作らない物、食べ慣れた懐かしい物、季節感のある食材を使った物など、5品ほどの料理名が並びます。1時間ぐらいかかり少し疲れたけど、楽しみに待っていて下さる事を思うと爽やかに感じるうれしい疲れです。お疲れさまでした。

でも、まだ仕事があります。決まったアイデアを持ち帰り、料理ごとの食材の分量計算とレシピ、それ



民生委員さんにお弁当を届けて貰います♥

に掛け紙作りです。これらをすべて完了させて業者への発注となります。レシピと掛け紙の印刷は事務局へお願いします。

ともあれ、また再びボランティアの皆さんと一緒に弁当の作れる日が、1日も早く来ることを願っています。いえ、お弁当だけじゃなく、菅谷まち☆カフェ、菅・まち・テラスも地域の皆様と一緒に楽しみ、活気あるまちが戻ってくる日が待ち遠しいです。全ての事業が行えるようになるまで、もう少し頑張りましょう。

地域福祉部会長 館 祝子

◆菅・まち・テラス◆ コロナ禍で規模縮小し開催◆

12月18日（土）に「第4回菅・まち・テラス」を市立図書館の玄関入口にて、事務局対応で実施しました。コロナ禍への対応で、前回に続き規模を縮小して実施したものです。

図書館のクリスマスイベントとコラボさせていただき、先着120名の子供たちへ、お菓子の詰め合わせをプレゼントしました。さらに、平野委員長にジャンケンで勝てたら、くじ引き商品がゲットできるコーナーを設けました。ジャンケンする前は緊張した面持ちだった子供たちが、勝った時には、満面の笑顔で商品を手取る姿が微笑ましく感じら



ソーシャルディスタンスにて受付♥



ジャンケンに勝って商品ゲット♥



会場の様子

れ、寒い日でしたが場が和らぐひと時となりました。

今回の内容は未定ですが、3月には開催予定です。皆さんの来場をお待ちしています。

事務局 磯崎 史絵



式典主催者：平野委員長の式辞

この間、菅谷地区まちづくり委員会を構成する団体等（自治会、地域活動団体、個人）が協力し合い、活動を通して地域の安心・安全に取り組んでまいりました。これにより今日があることを改めて感謝し、10年を振り返る節目として、様々な活動にご尽力頂いた個人や団体の代表者

令和3年10月26日（火）に、「菅谷地区まちづくり委員会創設10周年記念表彰式典」を、那珂市中央公民館にて実施しました。

「まちづくり委員会活動」に
で尽力された方々を表彰

総務部会・事務局



受賞者代表による謝辞



受賞者全員による記念撮影

77名に対し、感謝の意を表する式典を実施しました。



会場＆意見交換の様子

初めに、守谷市市民協働推進課の高橋課長から、同市が推進するまちづくり協議会の概要について説明があり、続いて北守谷地区まちづくり協議会など3協議会から、安心で安全な住みやすいまちづくりへの取り組みが紹介されました。

まちづくり活動の先進地として知られる守谷市への自治会長研修視察が11月22日（月）、同市の守谷中央図書館・視聴覚室で開催されました。研修には、菅谷地区全自治会からの会長・副会長17名の他、まちづくり委員会、那珂市市民協働課等、総勢26名が出席しました。

自治会長研修視察
《守谷市で開催》



平野委員長による菅谷地区の紹介



《みずき野ひろば》

平野委員長の挨拶の後、意見交換では、菅谷地区の自治会長から活発な質問・意見が出され、これからの活動に参考となる具体例も示されるなど、有意義な内容となりました。またこの後、みずき野地区まちづくり協議会が、賑わいの創出を目的に展開している「みずき野ひろば」（物販とカフェを併設）を見学しました。

体育部会

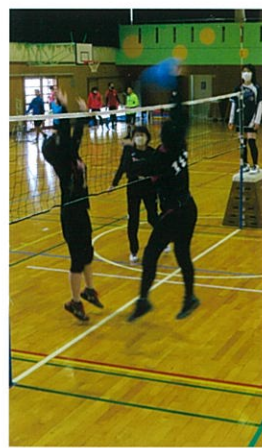
菅谷地区ミックス
ソフトバレーボール大会

令和3年11月14日（日）、菅谷小学校体育館において、第10回菅谷地区ミックスソフトバレーボール大会が開催されました。

当日の館内は少し肌寒さを感じる気温でしたが、コロナ禍の中、8チームが参加され、感染防止に気を配りながら、2コートに分かれて合計13試合の熱戦が繰り広げられました。チーム編成が男女各2名による混成であるため、それぞれのチームの特徴が良く表れ、接戦も多く、見応えのある試合で会場が盛り上がりました。結果は、次の通りです。

優勝「TEAM FKD」チーム（福田）
準優勝「しもかみ」チーム（下宿上）
第三位「ひがし」チーム（東組）
（同）「かしま台」チーム

体育部会長 友部 征和



熱戦の様子



優勝の「TEAM FKD」チームの皆さん



参加者全員での記念撮影

”秋を楽しむ”
五色沼ハイキングを実施

生涯学習部会と体育部会合同主催のハイキングが11月13日（土）、福島県の五色沼で行われました。

これには、菅谷地区内から33人の愛好家が参加。コロナの感染が収まりつつあるとはいえ、参加者は一週間前から毎日検温するなど、万全を期して実施されました。

朝7時、出発の時には雲ひとつ無い快晴でありましたが、目的地に近づくにつれて雲行きがややしくなり、五色沼入り口の裏磐梯ビジターセンターに着いた時には雨が降り出しました。



毘沙門沼の展望



ハイキングの様子

ここで記念撮影をし、いよいよハイキングのスタート。小雨の影響で滑り易くなっていることもあり、自身の体調にも合わせて、それぞれのスピードで、五色沼自然探勝路の約4kmを完歩しました。紅葉の美しさに加え、小雨に煙る沼の水面の幽玄さに心を奪われながら、秋のハイキングを満喫しました。（担当 石川）